

Kodak Staccato スクリーニングの主な仕様

高速イメージング	Staccatoスクリーニングはエンジンのフルスピードを維持しながらレンダリング、スクリーニング、イメージングするため、RIP処理時間への影響はありません。
サーマルプレートの対応状況	ほとんどのサーマルプレートにStaccatoスクリーニングは適合します。認証済みプレートの詳細は担当営業までお問い合わせください。
スクリーニングオプション	Staccato 10シリーズ・・・Staccato 10、20、25、35、36、40、70 Staccato 20シリーズ・・・Staccato 20、25、35、36、40、70
スクリーニングのハイライト部ドットサイズ*1	Staccato 10・・・10 μ m*2 Staccato 20・・・20 μ m*2 Staccato 25・・・20 μ m Staccato 35・・・30 μ m Staccato 36・・・30 μ m Staccato 40・・・40 μ m Staccato 70・・・60 μ m *1 ドットの実サイズは、解像度により多少変化します。 *2 特定のサーマルプレートに限定されます。(詳細は版材の仕様書をご参照ください。)
コダックワークフロー	StaccatoスクリーニングはPrinerger、Brisque、Allegroワークフローソフトウェアのオプションです。スクリーニングは各ワークフロー製品からコントロールします。
アプリケーションレベルでのコントロール	Kodak DotShop Acrobat Plug-in またはデスクトップアプリケーション (EPS/PDFのスクリーニングを色版、画像、ページ、ドキュメントレベルでコントロール可能なもの) からスクリーニングを指定できます。
既定のキャリブレーションカーブ	Staccatoには標準の補正カーブと評価テスト用のチャートが付属しています。独自の補正カーブを作成する時には、Harmony (PrinergerまたはAllegroの場合)、TRC (Brisqueの場合) を使って描くこともできます。
対応しているメディア	コート紙、上質紙、再生紙、新聞用紙、厚紙、プラスチック、金属などに対応します。パッケージ印刷での特色対応としてSpotlessアプリケーションに対応可能。
オフセット枚葉・輪転印刷への適性	商印、出版、ダイレクトメール、パッケージング、新聞印刷などでクオリティとスピードの向上が図れます。
校正出力	Staccatoの高品位校正出力には、コダックのSpectrumデジタルハートーンブルーファおよびMatchprint、Verisインクジェットブルーファのご利用をお勧めします。
マルチカラー用カラースクリーン	CMYK4色のカラースクリーンに加え、最大10色まで対応できる拡張スクリーン。コダックのSpotlessに採用。

一貫性、信頼性、
高生産性への要求に応える
先進の FM スクリーニング技術



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC™ C002529

Kodak NexPressプレスはISO 9001:2000およびISO 14001:2004の取得工場で生産されています。
Kodak NexPress デジタル プロダクション カラー プレスは Pantone® PMSおよびPantone Goelに認可されています。

コダック 合同会社

〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目10番13号 TEL.03-6837-7285 (営業代表)
大阪：06-6105-9670 名古屋：052-746-1290 福岡：092-707-0180
仙台：022-290-2070 札幌：011-590-5070 金沢：076-200-9583

製品のお問い合わせ先：JP-GCG-products@kodak.com

©Kodak 2007 Kodak, Staccato Screening, SQUAREspot imaging are Trademark of Kodak.
記載されている製品名は、各社の登録商標または商標です。
※製品の仕様および外観は、改良等の理由で予告なく変更することがあります。

Produced using Kodak Staccato Screening technology

J.WPE.703.0911.ja.03

CAT No. 36003385

Kodak

It's time for you **AND** Kodak

Kodak
Staccato

スクリーニング



Staccato スクリーニング

Kodak Staccato スクリーニングは、FM スクリーニングと AM スクリーニングの長所を備えています。Staccato スクリーニングが提供する画像は忠実度が高くディテールが鮮明です。印刷機での色安定性が高く、印刷物の一貫性に大きく寄与します。Staccato スクリーニングは印刷現場にとって品質向上の実用的なツールとなり、印刷会社にとっては他社との差別化のための効果的なツールになります。

鮮明かつ正確な安定した色再現を提供

Staccato スクリーニングはハーフトーンパターンをランダムに配置する特性により、見当ずれによる網点画像の不鮮明さ、全体的な印刷の色変動などを軽減します。ドットオン ドットを極力回避するため、各色版は独自のドットの配列をしています。Staccato スクリーニングのこのような特性は、特色をプロセスカラーに置き換える Kodak Spotless ソリューションでも生かされています。

ガモットの広さと連続調並みの品質

Staccato スクリーニングで再現される印刷物は色彩豊かで、シャープな質感と鮮明なディテールが特長です。またスクリーン モアレ、ロゼッタパターン、急激なトーンジャンプなどを解決します。Staccato スクリーニングは光を効率的に吸収し、AM スクリーニングやハイブリッドスクリーニングでは得られない中間色の躍動感と広い色再現 (ガモット) を実現します。

滑らかな平網と中間調のノイズフリーな印刷

Staccato スクリーニングは、これまでの FM スクリーンでは解決できなかった平網部分のザラツキや不規則なパターンの発生を独自のパターン配列により解決します。

薄いインキ皮膜により多様なメディアに印刷可能

Staccato スクリーニングでは従来よりも薄いインキ皮膜で印刷するため、上質紙、コート紙、再生紙、新聞用紙、プラスチック、金属など多種多様なメディアへの印刷が可能です。この薄いインキ皮膜は AM スクリーニングよりも早く乾燥するので、両面印刷での処理効率が高く、裏移りが少なく、最終的な仕上げまでの時間も短縮されます。

Kodak スクリーニング比較

	AMスクリーニング	Maxtone CX スクリーニング	第一世代の FM スクリーニング	Staccato スクリーニング
ハイライト部とシャドウ部をFMスクリーンにし、中間調をAMスクリーンにした、ディテールを効果的に再現したハイブリッドスクリーニング。				
従来のAMスクリーンやハイブリッドAMスクリーンでは、スクリーン角度、線数などによってはスクリーン・モアレ、干渉モアレ、不安定なロゼッタパターンが発生します。				
従来のFMスクリーンでは線状パターン、格子模様などの不規則なパターンが発生し、ザラツキ、不安定なドット構造、インキの目詰まりなどの原因となります。				
Staccato スクリーニングは規則的なパターンを発生し一貫した中間調を構成するので、ザラツキをなくし、ドットゲインの変化しやすく、中間調の目詰まりなどが減少します。				
各種のStaccato スクリーニングが任意の解像度でご利用いただけます。各プロセスカラーで使用する独自のパターンは、画像に適用する毎に正確に再現されます。Staccato スクリーニングのパターンは、刷り重ねたときに二次的なパターンが発生しないよう最適化されています。				

一貫かつ安定した印刷を提供

Staccato スクリーニングは極小のドット構造により、トーン レンジのほぼ全域で薄いインキ皮膜を保持するため、AM 網点によくみられる物理的なドットゲインを低減させます。

Staccato スクリーニングの印刷におけるドットゲインは主に光学的なものです。印刷機上でのインキ量や用紙特性による影響ほど大きなものではありません。その結果、カラーの安定性と再現性が向上します。AM スクリーニングに比べ、Staccato スクリーニングでは見当ずれやカラーの変化の影響が表れにくく、安定しています。

SQUAREspot イメージングで信頼性の高い FM スクリーニング

CTP のほか従来のフィルムのセッターでもイメージング、校正出力、プレート作成、現像の一定水準の工程管理が必要であり、多くの印刷会社では高精細印刷や FM 印刷のような細かいドットで安定した結果を得ることが困難でした。コダッ

クの SQUAREspot サーマル イメージング方式は、あらゆる生産条件下で正確かつ一貫した印刷物の提供を可能にします。SQUAREspot によって、Staccato スクリーニングの微細なドットが通常の印刷工程においても安定した実用的なソリューションとなります。また、これまでのプレート出力にみられたレーザー パワー、プレート感度、自現機の薬品といった変動要因に影響されない一貫したイメージングが維持されます。

ワークフローの統合

Staccato スクリーニングは他のハーフトーンスクリーンと同様、プリプレスの工程で適用調整されます。Staccato スクリーニングのコントロールは、Prinerger、Prinerger Evo から行えます。RIP 処理 (レンダリング) 時間への影響はありません。

更なる『差別化』を求めて 10ミクロンの超高品位印刷

コダックでは、20ミクロンの Staccato スクリーニングによる印刷品質の差別化をさらに進める 10ミクロンの Staccato スクリーニングによる超高品位印刷を提供しています。10ミクロンの Staccato スクリーニングでは、マイクロ ドットのサイズを、20ミクロンの Staccato スクリーニングの 1/4 にあたる 10ミクロンで表現することで、さらに網点を感じない写真と同等の品質での色調再現を可能とします。このような極微細なマイクロドットを出力する際も、Kodak Magnus Quantum、Kodak Trendsetter Quantum における出力スピードは変わりません。もちろん印刷機の回転数を落とすことなく印刷を行うことができます。